

# HEART to HEART



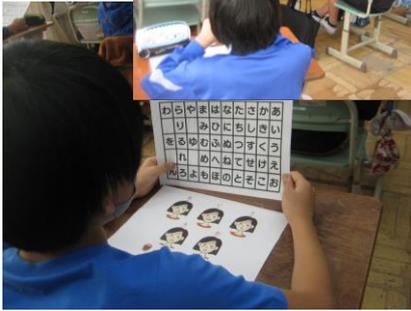
令和2年11月30日(月)発行

## ラジオパーソナリティーから学ぼう

(5, 6年 ことばの時間)

10月27日(火)と11月10日(火)に、栃木放送の松井アナウンサーをおよびしてことばの授業が行われました。

5, 6年生は、27日(火)には、正しく発声するために、腹式呼吸と口の形を習いました。それらを意識して詩を読むことで、普段よりも大きな声で伝わりやすくなることを実感していました。10日(火)には、言葉がなかったら必要なことを相手に伝えるのにどれだけ大変か体験した後に、ニュース原稿を読みました。見えない相手に向かい正確に情報を届けることの難しさを知り、言葉を正しく使うことの大切さについて改めて学ぶことができました。



## 自分の町の紹介をしよう (6年生 外国語科研究授業)

11月4日(水)に、6年生の外国語科の研究授業が行われました。6年生は、担任の住む町のよさやできることについて動画を見たり、例年交流があるアメリカ・タルサ市の先生から届いた動画を見たりして、自分の町にあるものを紹介する言い方に慣れ親しみました。学んだ表現を使い、絵と文を使って宇都宮市のよさを伝えるパンフレットを作成しました。宇都宮市を紹介するパンフレットを見せながらスピーチをしたものを動画に撮り、タルサ市の先生に動画を送りたいと考えています。国を越えて宇都宮市のよさを伝えられると素敵ですね。



## きよきたふれあい楽習 (2年生 外国語活動)

2年生は、きよきたふれあい楽習で「どこに行きたいかな？」(外国語活動)を行いました。

1回目の11月6日(金)は、3枚の写真ヒントに、担任が行った場所を当てるクイズからスタートしました。「Where did I go? Can you guess?」の質問に、「flower shop」「book store」と子どもたちからは様々な答えが出てきます。正解は「supermarket」でした。その後、AETから様々な場所の英語の言い方を教えてもらったり、参加者の方はどこに行きたいかを尋ねたりしました。

2回目の11月20日(金)は、歌に出てくる場所の名前を聞き取ったり、自分が行きたい場所を英語で言ったりしました。最初は速く聞き取れなかった言葉も、歌を繰り返し聞いているうちに言い方を覚えたり、発音したりできるようになりました。そして最後には、自分が行きたい場所を一人一人発表することができました。

本校では市内の他の小学校に比べ、2年生の外国語活動の時間を2倍に設定しています。繰り返し学習することで、自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う力の素地を培っていききたいと思います。

